

町内会へ加入し近所の人たちで助け合う

- ・ 阪神淡路大震災や東日本大震災では、ご近所同士が助け合うことで多くの人命が救われました。
- ・ いざというときに、頼りになるのはご近所です。みんなで町内会（自治会）に加入しましょう。
- ・ 地域の絆があなたの命を守ります。



いざというときに地域のだれもが安全に避難できるように、日頃から地域での協力・支援の方法を考えておきましょう。

① 地域の危険性を把握する

- ・ 地域の危険箇所や防災上の問題点について、地域で話し合う機会をつくりましょう。
- ・ 地域の災害情報を共有できるように、防災地図を作っておきましょう。

② 協力・支援体制を具体的に決めておく

- ・ 要支援者の住所、人数、状態などを把握しておきましょう。
- ・ 情報の伝え方、支援をする人、避難の方法などを決めておきましょう。

③ 防災訓練をやってみる

- ・ いざというときに、適切な行動ができるように、要支援者も参加できる防災訓練や防災学習会などを実施しましょう。
- ・ 地域の行事にあわせたり、時間帯や季節を変えたりするなど、楽しく参加できる工夫をしましょう。